



SOFTOPIA JAPAN

新製品開発手法セミナー  
『IT企業のための新製品開発の手法  
TRIZ/USIT (第2回)』

新製品新技術開発にはアイデアが必要です。このアイデアを「ひらめき」に頼るのではなく、確実に得る方法論が「TRIZ/USIT」であり、現在、世界中で活用されてきています。

TRIZ (Theory of Inventive Problem Solving) は、世界中の特許からそのエッセンスを抽出して、技術の全分野に適用可能な「40の発明原理」や「技術進化のトレンド」などの知識ベースを作り、多数の問題解決とアイデア発想の技法を作り上げています。USIT (Unified Structured Inventive Thinking) は、TRIZをベースに簡略化・統合化して、問題解決の全過程を簡潔に明確にリードする技法です。TRIZの理解をベースにしつつ、USIT技法を使って実地の技術的問題解決を行なうことが、いま日本の多くの企業で定着しつつあります。

今回のセミナーではこの技法の重要性に注目し、より一層の理解と定着を図るため、昨年9月26日の第1回講演会に続き、第2回セミナーを企画しました。

※TRIZ/USITに関する詳しい情報は、『TRIZホームページ』

<http://www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/> をご参照ください。

【日 時】 平成20年9月5日(金) 10:30~17:00

【会 場】 ソフトピアジャパンセンタービル4階 会議室6  
(岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7)

【講 師】 大阪学院大学 情報学部 教授 中川 徹 氏

【内 容】 「TRIZ/USITの概要紹介」講演 10:30~12:00  
「USITによる問題解決のグループ演習」13:00~17:00

※講演のみの参加も可、また(第1回聴講済みの方は)演習のみの参加も可

【対象者】 新製品開発・製品改良に携わる方、知的財産担当者、研究者、等

【定 員】 30名(先着申込み順)

【受講料】 無料

【申込み】 裏面をご覧ください

【主 催】 財団法人ソフトピアジャパン 経営支援課

TEL 0584-77-1188 / FAX 0584-77-1107 担当 種田(おいだ)

お問い合わせ先  
経営支援課 担当 種田

ソフトピアジャパン

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7  
TEL.0584(77)1188 FAX.0584(77)1107  
<http://www.softopia.or.jp/>





SOFTOPIA JAPAN

【申込方法】 下記URLのフォーム、E-mailまたはFax（下記様式）にて、8月29日（金）までに

「お名前」「組織名・所属」「E-mail」「電話番号」をご連絡ください。

※ 当日は、受付にて名刺をご準備ください。\*

URL : <http://www.softopia.or.jp/rd/seminar2002.html>

E-mail : [seminar08@softopia.or.jp](mailto:seminar08@softopia.or.jp)

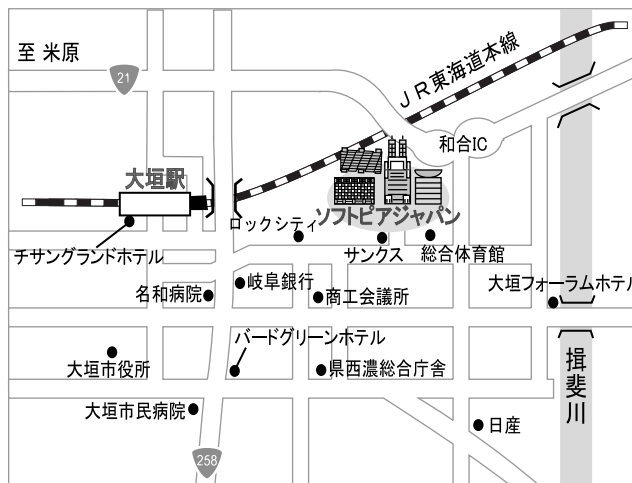
【問合せ】 財団法人ソフトピアジャパン 経営支援課

TEL: (0584) 77-1188/FAX: (0584) 77-1107 \*

担当: 種田(おいた)

【交通のご案内】

- JR東海道本線 ●
  - 大垣駅からバスで約10分  
(南口3番乗場)
  - 大垣駅から車で約5分  
(名古屋~大垣間 快速で29分)
- JR東海道新幹線 ●
  - 岐阜羽島駅から車で約20分  
(東京~岐阜羽島間 約2時間半)
  - (大阪~岐阜羽島間 約1時間15分)
  - (京都~岐阜羽島間 約1時間)
- 名神高速道路 ●
  - 大垣ICから車で約20分
  - 岐阜羽島ICから車で約20分
- 国道21号 ●
  - 和合ICから車で約2分



財団法人ソフトピアジャパン 新製品開発手法セミナー FAX:0584-77-1107  
 『IT企業のための新製品開発の手法 TRIZ/USIT (第2回)』  
 参加申込書

参加希望の方は、事前申込（無料）をお願いいたします。下表に必要事項をご記入のうえFAXにてお申込みください。

貴社名		
お名前①	部署名 : _____ E-mail : _____ 電話番号 : _____	参加ご希望欄にチェックをお願いします <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> 演習
お名前②	部署名 : _____ E-mail : _____ 電話番号 : _____	参加ご希望欄にチェックをお願いします <input type="checkbox"/> 講演 <input type="checkbox"/> 演習

【個人情報の取り扱いについて】

当財団では、公益法人として個人情報保護の重要性を認識し、個人を特定できる情報の取り扱いに関しましてその重要性を十分認識した上で、外部への不正流出、紛失、改ざん等が無いよう、個人情報保護の推進、徹底に努めております。

当財団からの電子メールによる情報提供の他に、各種セミナー開催等のご案内配達業務にて利用させていただきます。

お問い合わせ先  
経営支援課 担当 種田

**ソフトピアジャパン**

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7  
TEL.0584(77)1188 FAX.0584(77)1107  
<http://www.softopia.or.jp/>





SOFTOPIA JAPAN

『IT企業のための新製品開発の手法』  
TRIZ/USIT  
（第2回）  
新製品開発手法セミナー

## 講師からのメッセージ

今回のセミナーではこの技法の重要性に注目して、昨年9月26日に第1回講演会を行いました。より一層の理解と定着を図るために、この第2回セミナーを企画しました。

午前の部は、IT分野を中心とした企業技術者の皆さんに向けたTRIZ/USITの概説です。そして、午後の部のグループ演習が今回の新しい試みです。技法というのは、講演を聞いて質疑応答しただけでは、なかなか身につくものではありません。自分でやってみることが、百聞よりも、百見よりも、ずっと有効なのです。普段は、通常丸2日間(16時間)のトレーニングセミナーをしているのですが、今回はそれを半日で行います。

午後の部では、課題を1件とし、「マルチメディアで作る英語学習教材の構想」といたします。奈良から吹田の大学まで片道2時間弱かけて通学しているゼミ生が、電車の中の時間をもっと有効に使えるようにしたい、というきっかけで生まれたテーマです。リスニングの録音テープやCDよりも、もっと有効にしたい。高校教科書より楽しく分かりやすく、英和対訳読本よりも便利にしたい。テレビ講座よりも有効に。英会話の個人授業よりずっと安く。まず、パソコン上で学習するフル機能を考えてみよう。そして、ハンディな携帯型での機能を考えてみよう。・・・このようなテーマを聞くと、皆さんはいろいろな可能性を思い描き、またいろいろな問題点に気がつかれるでしょう。演習の最初に、皆さんの思い描かれるアプローチを出していただき、それに応じて3人～6人ずつのグループを複数作ります。その後、USITのやり方に沿って、複数グループが並行して演習をし、最後に全体に報告をします。このような簡略化したやり方で、非常に短時間で多くのアプローチについての多くのアイデアが得られるでしょう。演習の全体人数は、10人～30人程度まで可能です。USITの方法全体を講義・演習する時間はありませんが、このグループ演習でUSITがどのように問題解決をリードするのか、そのおおよそを体験いただけるものと思います。

※TRIZ/USITに関する詳しい情報は、『TRIZホームページ』

<http://www.osaka-gu.ac.jp/php/nakagawa/TRIZ/> をご参照ください。

お問い合わせ先  
経営支援課 担当 種田

**ソフトピアジャパン**

〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7  
TEL.0584(77)1188 FAX.0584(77)1107  
<http://www.softopia.or.jp/>

